

「ノアの洪水 (1)」

2025.2.26
聖書に学ぶ4
創世記 6:5~22

主なる神様は、人間の罪や悪に対して、どの程度の思いを持っておられるのでしょうか。私たち人間は、神様のされることに対して、何の力も持っていません。

主なる神様の前に、人間はどのように生きたら良いのでしょうか。

主なる神様の心にながっていたノアの歩みを見ながら、考えてみましょう。

今日の学びの要点

- ・悪が増大している今の世が、滅びてしまう時が来る前に、主イエス様を信じ、神と共に歩む者とされ、多くの人々に主の救いを伝える者となろう。

I、すべての支配者である神様

1、地上に人が増えたとき、主なる神様はどのように思われたのでしょうか。（創世記 6:5~6）

①「神の子ら」は、「人」と、どう違うのでしょうか。

② 人の心に凶ることがみな、いつも悪に傾く原因は何でしょうか。

2、神様が決心されたことは何でしょうか。（創世記 6:7）

3、ルカ 12:16~20 を読みましょう。

私たちの命や人生は、自分の好きなようにできるのでしょうか。

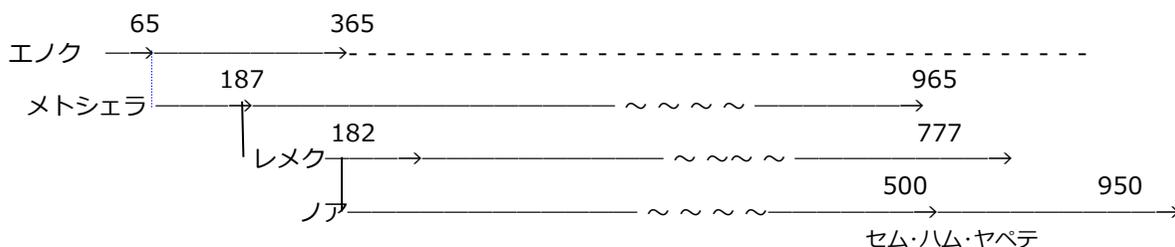
II、神の心にながうノア

1、「ノアは主の心にながっていた」とありますが、どのようなことでしょうか。（創世記 6:8~9）

①ノアは全き人であった（創世記 17:1…アブラハムに言われたことば）

②ノアは神と共に歩んだ (エノクも神と共に歩んだ…墓のないエノク)

* 神が、ノアと歩んだとは書かれていない。ノアが神と共に歩んだ！



2、神様は「あなたと契約を結ぶ」約束する。とされています。
洪水でノアの命を守るとは言われていません、なぜでしょうか。

3、人の罪悪のために、動物や他の生き物まで滅ぼされることになりました。どうしてでしょうか。(創世記 1 : 28、6:12)

* 本来、動物や他の生き物は人間のために造られたものであった。人間の罪と悪のために、動物や他の生き物も呪われたものになった。弱肉強食は天地創造当初にはなかった。人間の救いにより、動物界救われる事になる。

Ⅲ、神様の救いの予表

1、主なる神様と歩んだノアが救われるのは分かるが、どうして家族も救われたのだろうか。

①ノアの家族は、良い人だったから救われたのではない。

②ノアと繋がりのあった家族だったから、救われた。

2、私たちは、ひとりの正しい方イエス・キリストを信じ、繋がっていることにより、救われるです。